



2025年2月14日

各位

会社名 株式会社小田原エンジニアリング  
代表者 代表取締役社長 保科雅彦  
(コード番号 6149 東証スタンダード市場)  
問合せ先  
役職・氏名 管理部長代理 浜西貴之  
(電話 0465-83-1122)

## 2024年12月期通期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期通期連結業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年12月期通期連結業績予想数値と実績値との差異

(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,500	1,700	1,730	1,190	209.09
今回発表実績(B)	13,175	1,163	1,294	865	151.75
増減額(B-A)	△3,325	△537	△436	△325	
増減率(%)	△20.2	△31.6	△25.2	△27.3	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	14,703	2,012	2,129	1,529	268.87

#### 2. 予想数値と実績値との差異の理由

売上高につきましては、巻線機事業において、xEV用モーター巻線システムを中心に製品の出荷は好調に推移したものの、売上を予定していたいくつかの案件が顧客工場での引き渡し完了せず、売上が翌期にずれ込んだことに加え、送風機事業において、工作機械や産業用ロボット等向けの軸流ファンが前年を大きく下回ったこと等により、前回発表予想を下回りました。

利益面につきましては、巻線機事業において、いくつかの案件の売上が翌期にずれ込んだことや、今後に向けた開発要素のある案件が多かったことに加え原材料価格高騰の影響を受けて原価率が高くなったこと、送風機事業において、工作機械や産業用ロボット・半導体関連向けの軸流ファンの需要が低迷したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を下回りました。

以上